

# 市議会だより

## 12月定例会

●一般会計補正予算案、郷土館条例の一部改正など可決、承認

### 目次

議案の審議	②
委員会の審査	③
議決結果・人事案件	④
市政に対する一般質問・ 陳情	⑤～⑧
視察受け入れ状況	⑨
市議会案内板	⑩



# 議案の審議

## ■一般会計補正予算など21件を議決

12月定例会は、11月24日から12月8日までの15日間開かれ、市長提出議案19件、議員提出議案1件、その他1件について審議等を行い、議決いたしました。

○の中の数字は議案番号(順不同)

### 市長提出議案

⑧2 平成二十九年飯能市一般会計補正予算(第五号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ五億二千九百五十万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ三百三十四億四百三十八万円とするもの。

主な追加の内容(万円未満切り捨て)	
歳入	
繰入金	2億5,900万円
寄附金	1億100万円
国庫支出金	9,099万円
歳出	
地方創生推進事業 (メツァ事業負担金)	1億5,000万円
(飯能地域資源活用合同会社出資金)	5,000万円
障害者自立支援事業	1億3,603万円
ムーミン基金積立金	1億円
ふるさとはんのう応援事業	7,021万円

**問** 民間事業に対する大規模な支出はいかがなものか。

**答** 宮沢湖の憩いの場の確保に對する要望がある中、誰もが無料で利用できる公園的機能の確保や雇用創出、物販飲食の調達、観光消費の増加、本市の魅力や認知度の向上など十分な公共性、公益性があり、金額に

ついてもインフラ整備費用など妥当であると判断し、全国からの寄附金であるムーミン基金を財源に活用したもの。

**問** 出資についてはリスクがあるのではないか。

**答** 世界的なムーミンのキャラクターを生かした事業であること、金融機関が徹底した審査を踏まえ融資を実行していることなどからリスクは最小化されていると考えている。

#### 反対の立場

トイレや給排水施設はもともと開発業者が設置すべきものであること、飯能地域資源活用合同会社に対する出資について投資が回収できなくなることもあり、出資すべきではないこと、フィンテックグロバル社と十分な協議を重ねたとしているが、支出理由を明らかにすべきであること、負担金及び出資金はあくまで一企業に対するものであるため、反対する。

#### 賛成の立場

財源はふるさと納税による使途を指定された寄附金によって積み立てられたムーミン基金であり、財政支出は、趣旨にかなない、賛同いただける内容である。地元金融機関からの資金援助を初め、多くの地元企業の参画が決定しており、本市が参画するこ

とによって事業への信用力が増すこと、本市のイメージアップを図り、何としても発展都市とするため本事業の誘致に努めてきたため、賛成する。

⑧0 飯能市敬老祝金条例を廃止する条例

敬老祝金支給制度を廃止するため提案するもの。

**問** 廃止する理由は。

**答** 今後迫りくる超高齢社会に向けて、地域包括ケアシステムの強化を求められているところであり、高齢者等を支える仕組みをより強固にする観点から個人への支給よりも、全体でまとめてより大きな力としていきたい。

#### 反対の立場

自治会や敬老会などが開催する敬老祝賀事業などに補助していること、見守りや高齢者支援事業、地域包括ケアシステムなどで対応する考えだが、個人の長寿に対して敬意と敬意を示す表彰制度のようなものではないか。高齢化が進む本市こそ長寿を祝い、励ます敬老祝賀事業を継続させるため、反対する。

#### 賛成の立場

広く市民の高齢者福祉に対す

る理解と関心を高めるものとなり、さらに地域で長寿を祝い、高齢者を敬う事業を育み、交流の場の増加につながる効果も認められており、事業の所期の目的は達成されたものと認められる。いち早く基幹型地域包括支援センターを設けるなど、高齢者福祉においては先進的な取り組みを進めており、今後のさらなる高齢者福祉の充実が期待できるものであるため、賛成する。

⑧8 飯能市郷土館条例の一部を改正する条例

飯能市郷土館の名称を飯能市立博物館に改めるなどのため提案するもの。

**問** ビジターセンターについて、機能はどの程度のものを考えているのか。

**答** 都市回廊空間の一役ということで、トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園、宮沢湖のメツァなど本市の中心市街地を取り囲む大事な拠点であり、郷土館に訪れていただいた方に、自然分野の本市の魅力を紹介していきたい。

# 委員会の

# 審査

議会に提出された議案や請願は、専門的に、より詳しく審査するため、総務、厚生文教、経済建設の3つの常任委員会に付託されます。12月定例会の主な審査内容は、次のとおりです。

○の中の数字は議案番号(順不同)

## 総務委員会

⑦⑤ 専決処分の承認を求めることについて(平成二十九年飯能市一般会計補正予算(第四号))

●現在の期日前投票所が狭いということもあり、今後、新たな場所については検討が必要であると考えていること。

⑧② 平成二十九年飯能市一般会計補正予算(第五号)

●ムーミン基金については、北欧の雰囲気とムーミンの世界を体験できる施設と連携した観光施策の推進を図ることを目的としていること。

●メッツア事業については、地方創生に関する協定に基づき、地方創生に資するために行われるものであり、公共性、公益性があると判断していること。

●メッツアビレッジは誰もが利用できる公園的機能を持った施設として整備され、無料で立ち入ることができること。

●今回の出資における公益性については、ムーミンという世界的なライセンスを活かした事業で、本市の認知度やイメージの向上につながるということ、雇用や調達、観光客の増加による観光消費額の増加があると判断

をしていること。

●消防団に対して、希望があれば防災士の資格を取得できるように補助金制度の創設について、現在検討している状況であること。(反対・賛成討論あり)

## 厚生文教委員会

⑦⑧ 飯能市郷土館条例の一部を改正する条例

●今まで行ってきた本市の歴史や文化、自然を対象とするものは従来どおり無料とし、パッケージとして構成されている巡回展のような展示については、経費が伴うため、有料化の対象と考えていること。

⑧⑩ 飯能市敬老祝金条例を廃止する条例

●各地元の自治会や老人会などが開催する敬老祝賀事業に対して、市では一人当たり四百五十円、実際の事業経費が交付額を下回った場合は事業経費を上限として補助金を交付し、祝賀会に出席できなかった方の分についても交付していること。

●個人への支給を完全に見送る考えについては、個人への支給から高齢者全体を支える考えから地域包括ケアシステムの強化に対応することが急務である

と判断したものであること。(反対討論あり)

⑧② 平成二十九年飯能市一般会計補正予算(第五号)

●介護給付費等負担金は、延べ利用者数の増加が主な理由で、約六百人の増加で見込んでおり、日中一時支援事業補助金については、約三十五人の利用者の増加を見込んでいること。

●児童援護事業の増額については、延べ利用者数の約百八十人の増加を見込んでおり、放課後などに、児童への生活能力向上訓練を行う放課後等デイサービスの利用増加が主な要因となっていること。

## 経済建設委員会

⑧② 平成二十九年飯能市一般会計補正予算(第五号)

●ふるさとほんのう応援事業の報償費の返礼品金額は平均単価九千円として勘案し、六千六百件見込んだ金額となっていること。

●キエーロについては、一人一台購入時には一台それぞれに三分の二の補助金支給となること。

●日本容器包装リサイクル協会から再商品合理化拠出金の配分があり、今回の補正を含める

と八千七百八十六万四千七百二十六円の積立金となること。

●台風二十一号の影響により、西八ッ川三号緑地が崩れており、復旧に向けた対応を行っていること。

⑧④ 平成二十九年飯能市下水道特別会計補正予算(第二号)

●下水道建設事業工事請負費一億三千四百万円の増額は、岩沢汚水中継ポンプ場のポンプ設備等の増改築工事の計上であること。

●岩沢汚水中継ポンプ場の設備強化工事は、水処理設備では汚水ポンプ設備三台を増設し、電気設備は、汚水ポンプ増設に伴い、高圧受変電設備・ポンプ制御盤もポンプ場内に設置すること。

⑧② 平成二十九年飯能市水道事業会計補正予算(第一号)

●大河原の県水受水場からの工事の進捗状況は、今年度は岩根橋付近から西へ大河原交差点までと、(仮称)飯能大河原線橋梁部分の添架工事を実施していること。

●老朽管の布設替えは、赤水対策として市街地を進めており、およそ十kmに対して七十%が完了することとなること。その他の老朽管として荻生地内等の布設替えを行っていること。

平成29年12月定例会 議決結果

■賛否が分かれた議案

※表の見方：○は賛成の議員、×は反対の議員

議案番号	議席番号・議員名 議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	議決結果
		新井重治	坂井悦子	関田直子	大津力	野口和彦	内田健次	平沼弘	栗原義幸	中元太	松橋律子	滝沢修	山田利子	新井巧	金子敏江	加藤由貴夫	砂長恒夫	鳥居誠明	加浦弘貴	野田直人	
80	飯能市敬老祝金条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	一	原案可決
82	平成29年度飯能市一般会計補正予算(第5号)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	一	原案可決

※野田直人議員は議長のため、採決には加わっていません。

■全会一致の議案等

※表の見方：議案番号の「議提」は議員提出議案の略

議案番号	議案名	議決結果
75	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度飯能市一般会計補正予算(第4号))	承認
76	行政機構の改正に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
77	飯能市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
78	飯能市郷土館条例の一部を改正する条例	原案可決
79	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
81	飯能市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
83	平成29年度飯能市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
84	平成29年度飯能市下水道特別会計補正予算(第2号)	原案可決
85	平成29年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算(第3号)	原案可決
86	平成29年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計補正予算(第2号)	原案可決
87	平成29年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計補正予算(第1号)	原案可決
88	平成29年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計補正予算(第1号)	原案可決
89	平成29年度飯能市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
90	平成29年度飯能市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
91	平成29年度飯能市訪問看護ステーション特別会計補正予算(第1号)	原案可決
92	平成29年度飯能市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
	議員派遣の件	派遣
諮問2	人権擁護委員候補者の推薦について(大川戸 恒治 氏)	異議はない
選挙7	埼玉県都市競艇組合議会議員選挙	選挙
議提4	飯能市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決

インターネット録画映像配信  
「市政に対する一般質問」

スマートフォン、タブレット端末での視聴が可能になりました

今まではパソコン端末においてのみ視聴可能であった「市政に対する一般質問」のインターネット録画映像配信を、平成29年度からスマートフォン、タブレット端末においても視聴できるようになりました。より便利にご利用いただけるようになりましたので、ぜひ一度お試しください。

また、併せてパソコン端末での視聴において、Windows Media Player以外のメディアプレイヤーソフトにも対応いたしました。



大川戸 恒治氏

人権擁護委員候補者として、新たに大川戸恒治氏を推薦することについて、全員異議はありませんでした。

人権擁護委員候補者の推薦について

人事案件



## 市政に対する

# 一般質問

一般質問とは、議員がそれぞれの視点から市の行政全般について市長(執行部)に質問し、説明を求めるものです。

「市議会だより」には、質問者本人が執筆したものを、発言順に掲載しています。

今回は、13人が質問にたちました。

### 子育て支援 放課後児童健全化育成について

野口 和彦

**問** 児童福祉法の基準では一つの放課後児童クラブに対して児童の数は概ね四十人以下にすると定められている。現在の飯能市の放課後児童クラブで、適正利用者数の四十人を超えている児童クラブとその利用者数を伺う。

**答** 現在の当市における四十人を超える放課後児童クラブとその利用者数は、直近の登録児童数で市内十六クラブの内十クラブあり、双柳だけこのクラブが八十六人、加治げやきクラブが

七十一人、富士見わんぱくクラブが七十人、などとなっている。

**問** 適正化に向けての取り組みは、

**答** 児童数の多い大規模クラブについては、教育委員会や関係部署と連携を図り、小学校の余裕教室をはじめとした公有財産等の有効活用を基本として、事業の充実を図っていききたい。

**要望是非、来年度予算編成においても、適切な対応がなされるように、強く要望させていただきます。**

### 第五次飯能市総合振興計画について

大津 カ

**問** 都市回廊空間の三つ目のパース、飯能河原の整備進捗状況は。

**答** 飯能河原の周辺整備としては、二つの事業を鋭意進めているところ。一つは、割岩橋ライフトアップ事業。この事業は、割岩橋本体だけでなく、左岸右岸の樹木や河原におりる遊歩道にも間接照明等を活用したライフトアップを施すもの。設置する特別なライトシステムは日本での採用はまだなく、割岩橋に設置

されると日本で唯一となり、まさに「オンリーワン」のライフトアップとなる。二つ目は、飯能河原周辺の遊歩道整備。埼玉県が実施主体である「川の国埼玉はつらつプロジェクト」により、吾妻峡下流部から矢久橋付近までの遊歩道を整備するもの。この事業の完成により、吾妻峡から矢久橋、飯能駅南口附近まで一本のルートでつながり、大きな事業効果を期待している。

### 名栗湖花火大会の復活 災害対策へドローンの活用を 郷土館史料はデジタルアーカイブ化を

栗原 義幸

の議論の必要性を感じている。

**問** 名栗地域の有志の方々から市議会議長宛に「名栗湖花火大会の復活」を求める陳情書が提出された。若年世代を中心に多くの署名が集められている。開催当時は二万人規模の来場者で賑わったイベントである。経済効果を見込み、地域の活性化も大いに期待できるもの。大会の復活について見解を伺う。

**答** 名栗エリアの活性化に向けたご努力と受けとめている。民間との連携等、様々な視点から

**問** 自然災害発生時に山間地域では集落の孤立が発生する。情報収集や物資輸送等の対策にドローンの導入・活用を提案するが。

**答** 防災連絡会を構成する近隣市と連携を図り、研究していく。

**問** 郷土館の収蔵品、史料のデジタルアーカイブ化を提案するが。

**答** 市立博物館として平成三十年四月にリニューアルすることもあり、積極的な情報発信に努めたい。

### 阿須小久保線整備に関連して 河川環境の改善について 風水害対策について

新井 重治

**問** 阿須小久保線整備に伴って岩沢白髪神社前の踏切が廃止になるとの事だが、地元は存続を強く望んでいる。踏切存続に向けて取り組んでいただきたいが。

**答** 地元から踏切存続の強い要望がある事は承知している。市としても鉄道事業者に地元要望を伝え強く協議を申し入れる。

**問** 河川敷にヨシが繁茂し、親しみやすい水辺環境とは言い難い場所が多くある。環境に配慮しつつ、ヨシの対策を進め良好な水

辺環境の創出を求めるが。

**答** 埼玉県や関係団体などと連携を強化し、親しまれる水辺の環境・景観に努めてまいりたい。

**問** 今年の台風二十号に伴う災害対応は衆議院議員総選挙などと重なり、大変苦労されたのではと思うが。

**答** 事前準備が功を奏し、選挙事務と重なりはしたが、迅速な対応ができたと考えている。また、避難勧告発令のタイミングも適切であったと考える。

## 阿須運動公園駐車場への 夜間照明の設置と縁石撤去について

加浦 弘貴

**問** 阿須運動公園利用者に加え、トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園への来園者の増加を見込み、駐車場が増設された。今後は夜間の開園も予定されている。夕方の薄暗い中、自動車が縁石に乗り上げ、レッカー車を手配する事故が多い。そこで、夜間照明の設置と不要な縁石の撤去をお願いしたいが。

**答** 照明設置については、トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園の開園時間延長も含め、総

合的に判断したい。車両を縁石に乗り上げ、レッカー移動したとの報告が多く寄せられており、現在撤去に向けて調整中である。  
**問** 夜間照明設置の財源は、ふるさと納税のムーミン基金を活用し、公園駐車場を利用する市民の利便性向上と共に都市回廊空間整備事業の一環として整備し、観光面からも市のイメージアップを高めてほしいが。

**答** 貴重な提案として積極的に受け止め、検討していきたい。



阿須運動公園駐車場

## 原町地域の雨水排水対策を早急に 待機児童ゼロの実現を

山田 利子

**問** 台風等で大雨が降ると上ノ台公園付近は、道路冠水や床下浸水、民地も道路も泥の池状態になる。地域住民は、土のうで流入を防ぐなど大変苦慮している。家の建て替えを余儀なくされた方もいる。今後、休耕田に住宅建築の話があり、雨水排水対策はますます重要課題である。下水道や水路の整備も含めて早急に対策をすべきだが。

**答** 水路の拡幅、線形が悪い箇所や護岸の一部に補強が必要な箇所がある。河川の流れを阻害

している箇所は、部分的な改修を検討する。上ノ台公園からの雨水については、スロープ下の横断側溝でうまく処理できるよつ、横断側溝の構造や公園の維持管理を含めて対応策を検討したい。  
**問** 市長は「待機児童ゼロを実現し、いつでも誰でも保育サービスを利用できるようにする」と答弁している。来年度こそ入所できない児童を出さない決意を求めたいが。

**答** 市内の民間幼稚園が認定子ども園に移行するため、解消できる。

## 投票率向上について 避難勧告発令について 森林政策について

**問** 今回の衆院選では、投票に時間がかかった。選挙の度に期日前投票所を増設すべきと質問を繰り返しているが、市の考えは。

**答** 有権者の利便性、投票率向上を図れるよう、期日前投票所増設の研究、検討を進める。

**問** 台風二十号の時、避難勧告は、市民を守る意味で英断だったが。

**答** 雨量予測に基づき、災害対策本部設置。選挙事務対応の職員もいるため、動員計画を変更し、深夜の発令は危険であるこ

内田 健次

とから、県より早い発令とした。  
**問** 西川広域森林組合の改革は進捗しているか。

**答** 今後も組合員の森林全てにおいて、森林経営計画策定を重点取組事項として進めていく。  
**問** 原市場地区まちづくり推進委員会と自治連の紅葉樹林化の動きに対して、組合及び市の動きは。

**答** 地域住民の機運の高まりを踏まえ、連携して必要な支援をさせていきたい。



西川広域森林組合(飯能市林業センター内)

## 学力観点での公的支援のあり方 教員の負荷軽減や指導力強化、 学習環境支援について

坂井 悦子

**問** 埼玉県の学力調査で下位にある現状への所見は。

**答** 教職員の研修会、研究会等を設けており、課題解決に向け、対応策を取っていく。  
**問** 校務支援システムや事務支援員、教室の機能強化等教員の省力化、長時間勤務対策の実効性確保が必要では。

**答** 校務支援システムは、今後導入に向けて検討していく。事務支援員配置、出退勤管理は、徐々に導入している。

**問** 民間の全国テストを導入、数値結果を踏まえ、学校選択制で切磋琢磨することは、学力向上に有効と考えるが。

**答** 「地域で育てる地域の子どもの」観点から学校選択制は考えていない。

**問** ファミサボやシルバー人材を活用し、食事や学習支援策の実施は。

**答** シルバー人材では、就業機会の拡大、技能活用に検討の余地はあると考える。

## 防災「想定被害、避難所について」、 防災訓練「CS21」

鳥居 誠明

- 問** 想定は冬の夕方六時に風速八mで、防災訓練はされていないが。
- 答** 必要。自主防災会に周知する。市HPの地震に強いまちと企業誘致について、不適切な表現は削除すべきでは。
- 問** 正確に伝えるべき。検討する。
- 答** 想定被害は県の資料に基づいているが、国の資料に基づくべきでは。
- 問** 県を基に、細部は修正する。中心市街地に避難所がないが。
- 答** 民間施設に協力を得られるよう、告知する。耐震性のない保育所や行政センターは、余震で二次被害が心配だが。
- 問** 建築物の被害状況を確認し、避難所開設は臨機応変に対応する。
- 答** 双柳、富十見、加治、美杉台小学校の体育館は半数の児童しか収容できず、住民は入れないが。
- 問** 様々な場所スペースで対応する。
- 答** 防災訓練会場は小学校中心だが、全避難所を利用すべきでは。
- 問** 地域の特性に合わせ、広報する。
- 答** アマチヲ無線と高訓練をすべきでは。協力してもらえよう、検討する。
- 問** 学校と地域が合同訓練すべきでは。
- 答** 学校側でできることを整理する。

## 岩沢運動公園のトイレ整備について

関田 直子

- 問** 現在、老朽化し好ましくない環境の仮設トイレが設置されている。利用者より改善の声が多く届いているが今後の対応は。
- 答** 平成十年の開園時に設置。既に十九年が経過している。仮設トイレの交換について関係先と現在調整を進めている。
- 問** 河川敷における水洗トイレ建設のハードルは。
- 答** 岩沢運動公園はすべての敷地が河川敷の為、河川管理者の埼玉県との協議が必要。また洪
- 水時に公園内が冠水した場合、汚水流出の恐れがあるため、通常の構造では河川占用は難しいと考えている。
- 問** 県内外の河川敷公園には水洗トイレの設置事例があるようだがその事例を基に、県との協議を進めていただけませんか。
- 答** 川越市の河川敷内一つの公園で水洗トイレが設置されているとのこと。公園利用者の環境改善へ向け地域の意見を伺いながら研究、協議を考えていく。



岩沢運動公園の仮設トイレ



地域公共交通対策協議会

## 市民の声を生かした交通計画で 住民の足をつっかりと

新井 巧

- 問** 地域公共交通網形成計画策定にあたって、地域実態にあったものにし、三十年度から具体化できるものは事業化、予算化してほしいが。
- 答** 一月下旬に素案を作成し、市民意見を踏まえて、三月末までに国土交通省に提出する。実行に移すことが目的、実施につなげる体制は整っている。
- 問** 高齢者の交通手段確保は急務。どのように支援するのか。
- 答** 福祉的な交通について国の緩和策が示されているので、位置づけ、活用など具体的に検討したい。
- 問** スクールバスの住民利用の検討について、せめて、日中一往復を入れて実施してほしいが。
- 答** 地域住民の意見も踏まえ、実施に向けて検討を進めたい。
- 問** 高等学校等通学費補助金について、他の自治体のように補助率を三割以上にし、対象年齢地域も拡大してほしいが。
- 答** 消費税率引き上げで定期券代見通しの検討のなかで、研究させていきたい。

## 双柳南部地区区画整理事業 地元説明会と今後について

滝沢 修

- 問** 双柳南部の区画整理事業見直しの第二回地元説明会が開催され、見直し案が示された。見直し後の移転戸数等の変化は。
- 答** 平成二十八年度末で六百七十九戸の要移転戸数に対して百五十戸が完了し、五百二十九戸が残っている。見直し後に想定する移転戸数は継続区域で約八十戸、除外区域で五十戸程度と想定している。
- 問** 来年三月頃には、第三回の説明会も予定されている。今後の説明会や公聴会はその様な内容としていくのか。
- 答** 整備計画案に修正があった場合はその変更点を、また、地区計画の素案などについて説明する予定である。
- 問** アンケートでも住民要望の強い下水道の整備については。
- 答** 地区内の南北や東西に汚水を流すといった重要な管路を優先に整備が必要と考える。阿須小久保線など都市計画道路の管路整備をしていかなければならないと考えている。

**問** 安心して在宅生活を送るためにヘルパーによる「生活援助」は、自分らしい生活を送るうえで大切なサービスである。ところが国は「生活援助」の利用回数制限(例・要介護2で月二十八回)とそれをチェックする仕組みを平成三十年秋頃までに市町村に導入する考えだ。しかし、肝心なのは飯能市の姿勢だ。必要な人には必要なサービスを提供できるようにして高齢者の在宅生活を守ってほしいが。

**答** 飯能市の平成二十九年九月の利用は、生活援助・身体介護合わせて四百九人で月平均一人九・八日である。本市では介護給付の適正化を目的として、ケアプランの点検や介護報酬の請求内容の点検等実施しているが、今のところ点検により極端な訪問介護の回数を指摘した例はない。少なくとも、本人が必要としているサービスを、何の理由もなくいきなり制限するような事があるとは思えない。

金子 敏江



市民から  
市議会へ提出

陳情

○の中の数字は陳情番号

⑤ 陳情書(市町村公的審議会等委員への公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会員の登用に関する件等)

提出者

埼玉県宅建政治連盟彩西地区

地区長 奥富 浩

◆議会を傍聴することができます◆

飯能市議会の定例会は、毎年4回(3・6・9・12月)定例的に開催されています。

一般質問を含め議会の権限に属するすべてのもの(市民の皆さんの生活に直結した重要な問題など)が審議されています。

市民の皆さんが傍聴することにより、住民代表としての議会が十分審議しているかどうか知ることができますので、ぜひ本会議の傍聴にお越しください。

なお、聴覚障がい者の皆様の議会傍聴のため、手話通訳の対応をしていますので、傍聴を希望される方は、お早めにご相談ください。

また、常任委員会、特別委員会につきましても、本会議と同様に「原則公開」となっていますので、傍聴にお越しください。

【傍聴の手続き】

傍聴を希望される方は、市役所5階「傍聴席入口」の受付で簡単な手続き(住所・氏名・年齢を記入)をして傍聴できます。

本会議の傍聴席は一般席が50席、その他に報道関係者席があります。

なお、委員会の傍聴の手続きについては、市役所4階の議会事務局までお越しください。

日程など、詳しいことは、議会事務局(042-973-2686)までお問い合わせください。

請願・陳情の提出方法について ……市民の声を市政に……

署名簿(例)

住所	氏名	印

本文(例)

○○○に関する請願  
(趣旨).....  
.....  
以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

平成 年 月 日  
住所 氏名

④  
外○名

紹介議員 ◇◇◇◇  
同 ▼▼▼▼  
同 □□□□

飯能市議会議長 ○○○○様

市政などについての意見や要望を議会に提出することができます。このことを請願または陳情といいます。

請願は、紹介議員(二名または三名)が必要で、議会の審査対象となり、担当の常任委員会で慎重に審査し、本会議において採決を行います。

陳情は、紹介議員は必要ありませんが、原則として議会の審査対象にはならず、議場に陳情の写しを配付するのみとなります。

※書式例(請願の場合)A4版縦書きでも可。提出者、署名者は住所、氏名(署名または記名押印)をお願いします。



## ◆飯能市の先進事例を視察に来られました◆

### 市町村議会行政視察受入一覧

平成29年10月2日～平成30年1月4日

月 日	市町村議会名	人数	視察内容
10月2日(月)	栃木県足利市議会 会派 あしかが未来 倶楽部	4	・地域団体と連携した野良猫対策 (さくらねこ無料不妊手術 (行政枠)事業)
10月5日(木)	秋田県大館市議会 議会運営委員会	10	・議会運営 ・タブレット端末の導入・活用
10月16日(月)	新潟県柏崎市議会 総務常任委員会	11	・地域交通政策
10月18日(水)	新潟県魚沼市議会 全議員	23	・タブレット端末を導入した 議会運営
10月19日(木)	福岡県行橋市議会 文教厚生委員会	6	・0歳児おむつ無償化事業 ・ICT活用による聴覚障害者 支援事業
10月24日(火)	宮崎県西都市議会 総務常任委員会	6	・農のある暮らし「飯能住まい」 制度
10月27日(金)	福岡県田川市議会 議会運営委員会	8	・議会改革の取り組み
11月1日(水)	福島県福島市議会 会派 公明党福島市 議団	3	・飯能市聴覚障害者支援事業
11月6日(月)	青森県青森市議会 無所属議員	1	・子どもインフルエンザ予防 接種費用無償化事業
11月13日(月)	大分県宇佐市議会 会派 八日会	12	・シティプロモーション事業
11月15日(水)	東京都稲城市議会 会派 公明党	2	・マタニティブックリストの配布
11月17日(金)	東京都青梅市議会 会派 自由クラブ議 員	2	・有害鳥獣被害対策
11月20日(月)	愛媛県今治市議会 会派 政常会	4	・移住定住の促進
12月20日(水)	鳥取県倉吉市議会 会派 くらよし・ア イズ、草の根、倉吉 自民共同 つばき	5	・タブレット端末の導入

※平成29年11月7日の埼玉県春日部市議会議員研修会において、大津力議員が、「市議会におけるタブレット端末の導入について」の研修講師を務めました。



行政視察受け入れ風景

今年度は、八月二日にりそなキッズアカデミー三十七名、十一月二十二日に駿河台大学法学部二十九名、十二月十九日に名栗幼稚園二十一名が議場見学にお越しくださいました(平成二十九

飯能市議会では、市民に身近で開かれた議会を目指して、議場見学を積極的に受け入れています。

議場見学を受け入れています

年十二月末現在。  
十二月十九日の名栗幼稚園の議場見学の際には、平成二十九年十二月定例会中に議場の壁に名栗幼稚園の園児の皆さんが作成した作品「夕暮れの星」と子ども達を飾らせていただいたことから、野田議長より園児一人一人に感謝状が手渡されました。



駿河台大学法学部



名栗幼稚園

## 議案書をホームページに掲載しています

平成28年3月定例会より、議案書を市議会ホームページ議案一覧表からご覧いただけます。

タブレット、スマートフォン端末からもダウンロード可能ですので、ぜひご覧ください。

# 市議会案内板

## HANNO

お問い合わせは

議会事務局またはホームページで

TEL 042-973-2686

<https://www.city.hanno.lg.jp>



飯能市ごみ処理施設建設工事火入れ式

### 審議の日程

#### 12月定例会

- 11月24日 開会、市長提出議案の上程・提案理由説明
- 29日 議案質疑、議案の委員会付託
- 30日 常任委員会(総務・厚生文教・経済建設)
- 12月4日 一般質問
- 5日 一般質問
- 6日 一般質問
- 8日 委員長報告・質疑・討論・採決  
市長提出追加議案の上程・提案理由説明・採決  
埼玉県都市競艇組協議会議員選挙  
議員提出議案の上程・提案理由説明・採決  
閉会

### 議会日誌

#### 10月

- 2日 飯能市議会広報委員会

#### 11月

- 1日 全国市議会議長会基地協議会関東部会総会
- 8日 代表者会議
- 13日 埼玉県都市競艇組協議会定例会
- 14日 全員協議会
- 21日 議会運営委員会
- 24日 第5回定例会(12月8日まで)  
飯能市議会広報委員会
- 29日 飯能市議会広報委員会

#### 1月

- 4日 飯能市議会広報委員会

### ◆ 一般質問 ◆

☆インターネットで視聴できます

飯能市議会録画

検索

クリック

☆テレビ放映しています

飯能市議会では、飯能日高テレビの番組で一般質問の様子を録画放映しています。また、議会事務局(市役所4階)では、番組を録画したDVDの貸出しを行っております。

### 議会を傍聴しませんか

12月定例会では延べ231名の方が傍聴されました。

次回の3月定例会は

2月23日開会予定です。

会期日程等は2月20日頃内定します。

会議録は次の施設またはホームページでご覧になれます

市役所内:議会事務局(4階)・市政資料コーナー(3階)

### \* 編集を終えて \*

干支の名前が入った花は、鼠麴、牛の舌草、虎の尾、卯の花、竜胆、蛇の目草、馬酔木、未草、百日紅、鶏頭、大犬のフグリ、猪子槌と十二支揃います。戌年の「オオイヌノフグリ」、この小さな青い花が咲くと春はすぐそこですね。命名は(由来が赤面してしまう事で有名ですが)日本の植物学の父、牧野富太郎博士。【雑草という草はない】の名言そのままに、花が咲いたとたんに、足元の雑草が春の使者になります。雑草の捉え方が、小さな花一つで全く異なるものですね。この議会だよりも小さな工夫で、皆さまの目に手にとまりますよう、取り組んでいます。春の新たな発見のように、議会を様々な側面から知っていただけますと幸いです。

(坂井)

### 広報委員 (◎委員長 ○副委員長)

- ◎滝沢 修 ○坂井 悦子 新井 重治
- 関田 直子 ○平沼 弘 松橋 律子

戸田競艇場開催日(埼玉県都市競艇組合主催分)

2/1~2/5、2/17~2/21、3/25~3/29

お問い合わせ先

埼玉県都市競艇組合事務局 TEL 048-823-8711

(収益金の一部は飯能市の収入となり、市の事業に活用されています)